

2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年10月29日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 直己
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 清水 克訓 (TEL) 053-433-4111
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	94,547	10.2	3,344	165.9	3,720	335.7	1,803	—	1,120	—	1,848	—
2021年3月期第2四半期	85,768	△2.1	1,258	△72.6	854	△80.3	△1,200	—	△1,541	—	△1,131	—
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2022年3月期第2四半期	75.61				—							
2021年3月期第2四半期	△103.97				—							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第2四半期	169,261	86,981	76,659	45.3	5,173.34
2021年3月期	189,178	85,763	76,028	40.2	5,130.72

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2022年3月期	—	36.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	40.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	193,000	0.9	8,800	141.7	8,800	129.3	5,100	—	4,100	—	円 銭 276.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) アラバマ・カルマン・ユ
タカ・テクノロジーズ・
リミテッド・ライアビリ
ティ・カンパニー

(注) 詳細は9ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	14,820,000株	2021年3月期	14,820,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	1,824株	2021年3月期	1,824株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	14,818,176株	2021年3月期2Q	14,818,224株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済環境は、国内は新型コロナウイルス感染症のワクチン接種により個人消費は横ばいで推移しましたが、政府の緊急事態宣言の延長や対象地域の拡大などにより経済活動は制限され依然として厳しい状況にありました。海外においても、米国は新型コロナウイルス感染症拡大により個人消費や雇用の回復が鈍化、また中国では投資の抑制、企業への電力消費量の削減や操業制限が行われ、個人消費は横ばいで推移しており経済回復はペースダウンしている状態です。

今後の景気動向が見通せない中、自動車業界においては世界的な半導体不足や東南アジアでの部品供給の滞りを背景に稼働停止や増産計画の見直しなどの影響を受け、上昇基調への転換が足踏み状態となっており先行きは未だ不透明な状況です。

この様な環境の中、当社グループは、半導体供給不足に伴う顧客からの受注減はあったものの、新型コロナウイルス感染症からの回復による顧客からの受注増に加えて、日本において前期での固定資産減損損失計上に伴い償却費負担が減少したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上収益は、945億4千7百万円(前年同期比10.2%増)、営業利益33億4千4百万円(前年同期比165.9%増)、税引前四半期利益は、37億2千万円(前年同期比335.7%増)、四半期利益18億3百万円(前年同期は四半期損失12億円)、親会社の所有者に帰属する四半期利益11億2千万円(前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期損失15億4千1百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

半導体供給不足に伴う顧客からの受注減影響はあるものの、新型コロナウイルス感染症からの回復に伴う顧客からの受注増や海外からの収入増、更には前期の固定資産減損損失計上に伴い償却費負担が減少したことにより、売上収益185億6千8百万円(前年同期比9.2%増)、営業損失8億8千7百万円(前年同期は営業損失24億6千7百万円)となりました。

(北米)

新型コロナウイルス感染症からの回復に伴う顧客からの受注増はあるものの、当第2四半期において半導体供給不足に伴う固定費負担が影響し、売上収益146億6千7百万円(前年同期比2.1%増)、営業損失7億3千6百万円(前年同期は営業損失5億1千8百万円)となりました。

(アジア)

半導体供給不足に伴う顧客からの受注減影響はあるものの、新型コロナウイルス感染症からの回復に伴う顧客からの受注増により、売上収益108億1千7百万円(前年同期比65.1%増)、営業利益4億9千万円(前年同期は営業損失8億8千3百万円)となりました。

(中国)

売上収益は製品に含まれる貴金属の価格高騰により増加したものの、売上原価においても売上収益同様に増加したことに加え、半導体供給不足が影響し実質受注減となったことにより、売上収益567億2千万円(前年同期比4.4%増)、営業利益41億5千5百万円(前年同期比19.2%減)となりました。

(その他)

イギリスの工場閉鎖に伴う顧客からの受注減影響はあるものの、新型コロナウイルス感染症からの回復に伴う顧客からの受注増により、売上収益は25億6千8百万円(前年同期比26.6%増)、営業利益1億5千6百万円(前年同期は営業損失7千万円)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、主に棚卸資産の増加はありましたが、現金及び現金同等物や営業債権及びその他の債権の減少により、前連結会計年度末に比べ199億1千7百万円減少し、1,692億6千1百万円となりました。

負債につきましては、主に営業債務及びその他の債務が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ211億3千4百万円減少し、822億8千1百万円となりました。

資本につきましては、主に利益剰余金及び非支配持分が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ12億1千7百万円増加し、869億8千1百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は193億1千8百万円(前年同期末比5.2%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は68億6千6百万円(前年同期は3億3千6百万円の獲得)となりました。これは主に営業債権及びその他の債権の減少や減価償却費及び償却費による収入がありましたが、営業債務及びその他の債務の減少や法人所得税等の支払額増加による支出等が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は25億2百万円(前年同期比26.9%減)となりました。これは主に新機種投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は35億4千8百万円(前年同期は1億6千3百万円の獲得)となりました。これは主に配当金の支払や借入金の純減額による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月11日の「2021年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第3四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル110円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	34,054	20,563
営業債権及びその他の債権	64,622	58,191
棚卸資産	25,772	28,031
その他の流動資産	5,014	3,792
流動資産合計	129,463	110,576
非流動資産		
有形固定資産	54,484	53,104
無形資産	771	710
退職給付に係る資産	1,322	1,370
繰延税金資産	1,834	2,050
その他の非流動資産	1,305	1,452
非流動資産合計	59,715	58,685
資産合計	189,178	169,261
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	82,029	64,736
借入金	8,157	7,116
未払法人所得税等	2,176	694
引当金	1,476	462
その他の流動負債	3,617	3,427
流動負債合計	97,454	76,434
非流動負債		
借入金	2,170	1,914
退職給付に係る負債	2,031	1,862
繰延税金負債	244	589
その他の非流動負債	1,516	1,481
非流動負債合計	5,961	5,846
負債合計	103,415	82,281
資本		
資本金	1,754	1,754
利益剰余金	75,126	75,713
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	△849	△804
親会社の所有者に帰属する持分合計	76,028	76,659
非支配持分	9,735	10,321
資本合計	85,763	86,981
負債及び資本合計	189,178	169,261

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	85,768	94,547
売上原価	76,922	84,044
売上総利益	8,846	10,503
販売費及び一般管理費	7,707	7,655
その他の収益	165	803
その他の費用	46	307
営業利益	1,258	3,344
金融収益	152	430
金融費用	556	54
税引前四半期利益	854	3,720
法人所得税費用	2,053	1,916
四半期利益 (△は損失)	△1,200	1,803
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 金融資産の純変動	1	2
純損益に振替えられることのない項目合計	1	2
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	68	43
純損益に振替えられることのある項目合計	68	43
その他の包括利益 (税引後) 合計	69	45
四半期包括利益	△1,131	1,848
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	△1,541	1,120
非支配持分	341	683
四半期利益 (△損失)	△1,200	1,803
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△1,554	1,165
非支配持分	423	683
四半期包括利益	△1,131	1,848
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	△103.97	75.61

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2020年4月1日残高	1,754	8	76,480	△3	10	
四半期利益 (△は損失)			△1,541			
その他の包括利益					1	
四半期包括利益	—	—	△1,541	—	1	
配当金			△533			
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			1		△1	
所有者との取引等合計	—	—	△532	—	△1	
2020年9月30日残高	1,754	8	74,407	△3	10	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2020年4月1日残高	△3,472	△3,463	74,777	9,580	84,357
四半期利益 (△は損失)		—	△1,541	341	△1,200
その他の包括利益	△15	△13	△13	82	69
四半期包括利益	△15	△13	△1,554	423	△1,131
配当金		—	△533	△574	△1,107
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替		△1	—	—	—
所有者との取引等合計	—	△1	△533	△574	△1,107
2020年9月30日残高	△3,487	△3,477	72,690	9,429	82,119

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2021年4月1日残高	1,754	—	75,126	△3		10
四半期利益			1,120			
その他の包括利益						1
四半期包括利益	—	—	1,120	—		1
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—		—
2021年9月30日残高	1,754	—	75,713	△3		11

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2021年4月1日残高	△859	△849	76,028	9,735	85,763
四半期利益		—	1,120	683	1,803
その他の包括利益	44	45	45	0	45
四半期包括利益	44	45	1,165	683	1,848
配当金		—	△533	△97	△631
所有者との取引等合計	—	—	△533	△97	△631
2021年9月30日残高	△815	△804	76,659	10,321	86,981

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	854	3,720
減価償却費及び償却費	4,170	4,176
金融収益及び金融費用(△は益)	△84	△88
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△24,611	7,149
棚卸資産の増減額(△は増加)	185	△1,891
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	20,720	△16,603
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△50	△182
その他	720	117
小計	1,905	△3,602
利息の受取額	155	141
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△58	△64
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,668	△3,341
営業活動によるキャッシュ・フロー	336	△6,866
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△127	668
有形固定資産の取得による支出	△3,335	△3,305
有形固定資産の売却による収入	47	193
無形資産の取得による支出	△10	△56
投資有価証券の売却による収入	2	—
貸付けによる支出	—	△5
貸付金の回収による収入	—	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,424	△2,502
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,224	△1,195
リース負債の返済による支出	△250	△269
長期借入金の返済による支出	△414	△183
配当金の支出額	△533	△534
非支配持分への配当金の支出額	△864	△1,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	163	△3,548
現金及び現金同等物に係る換算差額	455	114
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,471	△12,803
現金及び現金同等物の期首残高	22,843	32,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,372	19,318

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社の連結子会社であったアラバマ・カルマン・ユタカ・テクノロジーズ・リミテッド・ライアビリティ・カンパニーは、2021年4月1日付で当社の連結子会社であるカーディントン・ユタカ・テクノロジーズ・インコーポレーテッドを存続会社、アラバマ・カルマン・ユタカ・テクノロジーズ・リミテッド・ライアビリティ・カンパニーを消滅会社とした吸収合併を行いました。この結果、当第2四半期連結会計期間末における連結子会社数は14社となりました。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	10,860	14,166	5,685	53,519	1,538	85,768	—	85,768
セグメント間の内部 売上収益	6,136	197	865	791	491	8,480	△8,480	—
計	16,996	14,363	6,550	54,309	2,029	94,248	△8,480	85,768
営業利益(△は損失)	△2,467	△518	△883	5,145	△70	1,207	50	1,258
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	152
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	556
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	854

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	11,896	14,614	9,689	55,903	2,444	94,547	—	94,547
セグメント間の内部 売上収益	6,672	52	1,128	817	124	8,793	△8,793	—
計	18,568	14,667	10,817	56,720	2,568	103,340	△8,793	94,547
営業利益(△は損失)	△887	△736	490	4,155	156	3,178	166	3,344
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	430
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	54
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	3,720

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。